令和8年10月1日発行（季刊）

ANTA NEWS

vol.285

2026 AUTUMN 秋

がんばろう！日本

ご挨拶

ANTA役員・支部長のご紹介

本部会議 実施報告

第220回 理事会 / 第68回 常任理事会

第27回 支部長連絡会

協会情報

令和8年熊本地震観光支援事業「九州ふっこう応援割」について

「ツーリズムEXPOジャパン2026」に出展

令和8年度 旅行業務取扱管理者定期研修を実施

令和8年度 国内旅行業務取扱管理者試験をCBT試験方式で実施

令和8年度 ANTA主催苦情対応勉強会の実施

令和8年度 ANTA・JATA共催苦情対応セミナー開催予定

特別寄稿

暮らすように旅する農山漁村滞在型旅行

50th ANTA 新たな50年に向けて

ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

一般社団法人 全国旅行業協会

ANTA NEWS vol.285 2026年 秋号　目次

ご挨拶

ANTA役員・支部長のご紹介…… 2・3

本部会議 実施報告

第220回 理事会 / 第68回 常任理事会 …… 4

第27回 支部長連絡会 …… 5

協会情報

令和8年 熊本地震観光支援事業「九州ふっこう応援割」について …… 8

「ツーリズムEXPOジャパン2026」に出展 …… 9

令和8年度 旅行業務取扱管理者定期研修を実施 …… 10

令和8年度 国内旅行業務取扱管理者試験をCBT試験方式で実施 …… 10

令和8年度 ANTA主催苦情対応勉強会の実施 …… 11

令和8年度 ANTA・JATA共催苦情対応セミナー開催予定 …… 11

支部だより／東京都支部 …… 12

観光庁 旅行・観光消費動向調査 …… 22

令和8年6月～8月 正会員入会者…… 24・25

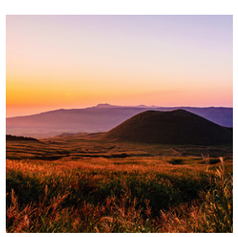
全旅協の動き …… 28

特別寄稿

〈農林水産省〉暮らすように旅する農山漁村滞在型旅行…… 16・17

コラム

連載「添乗からのメッセージ」(第82回) …… 19・20



〈表紙の写真〉
熊本県／阿蘇 米塚
クマモトケン　アソ コメヅカ
熊本県阿蘇市の阿蘇山にある、おわんを逆さにしたような小さな火山。国の天然記念物としても指定される。阿蘇神社に祀られる神様が収穫した米を積みあげて出来たという神話が残る人気の観光スポット。

[ANTA NEWS] 2026年 秋号
発行元　一般社団法人 全国旅行業協会　〒107-0052 東京都港区赤坂4-2-19　赤坂シャスタイーストビル3階
発行日　令和8年 10月1日 発行

※本誌掲載の記事、写真、イラストの無断転載を禁じます。

修学旅行・社会科見学費用をスムーズに集金！
入金管理もお任せのコンビニ決済サービス



コンビニで修学旅行費を回収可能!!







その悩み!! リコーリースのコンビニ決済サービスでスムーズに解消できます！



【こんなお悩みありませんか?】
・学校や保護者への集金業務が手間
・旅行費用の請求や回収金の確認作業が大変
・保護者の個人情報を社内管理することが不安
・学校や保護者から多様な支払方法を求められている
・他社サービスを利用しているが使い勝手が悪い



コンビニ決済のメリット
・請求や回収の確認はパソコンから一元管理が可能
・各学校、学年ごとの入金管理も可能
・保護者の口座番号など個人情報は不要
・スマホ決済アプリでの支払にも対応

リコーリースなら
・初期導入費用0円
・専用フリーダイヤル完備
・万全のサポート

電話またはホームページにてお気軽にお問い合わせください
0120-727-702（受付時間：平日 午前9:00～午後5:00）
ホームページ＝https://www.rl-shukin.jp/lp_cvs01/
●右記番号をお知らせいただくとスムーズにご案内できます→キャンペーンコード：ANTARL

リコーリース 株式会社　〒105-7119 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター19階 BPO本部BPO営業部決済営業課
TEL：0120-727-702（受付時間：平日 午前9:00～午後5:00）

旅行業界の発展とANTA会員の皆様 のため頑張ってまいります

令和8年度 ANTA役員・支部長のご紹介

三　役



会長
近藤幸二



副会長
吉村　実



副会長
村山吉三郎



副会長
松嶋　洋



専務理事
菅井雅昭

北海道地方



常任理事
北海道支部長
鎌田光浩

東北地方



青森県支部長
片野　治



岩手県支部長
鎌田政典



宮城県支部長
尾口正則



秋田県支部長
佐藤明正



山形県支部長
鳥村成実



常任理事
福島県支部長
菊地　洋

関東地方



茨城県支部長
小倉英佳



常任理事
栃木県支部長
荒井賢治



群馬県支部長
小林　聡



埼玉県支部長
小川将人



理事
千葉県支部長
梶　陽介

京浜地方



常任理事
東京都支部長
小松信行



理事
神奈川県支部長
田中幸一



理事
山梨県支部長
有川英樹

北信越地方



新潟県支部長
南雲正浩



長野県支部長
上原道徳



常任理事
富山県支部長
桶屋諭喜



石川県支部長
越原裕一



福井県支部長
大谷佳弘

東海地方



岐阜県支部長
桐山忠康



静岡県支部長
嶋津禎武



常任理事
愛知県支部長
柴岡正幸



三重県支部長
渡部俊郎

近畿地方



理事
滋賀県支部長
北川　宏



京都府支部長
森野　茂



大阪府支部長
笹井建次郎



兵庫県支部長
菱田良平



常任理事
奈良県支部長
中島昭人



和歌山県支部長
古市啓悟

中国地方



鳥取県支部長
中島文明



島根県支部長
小河英樹



岡山県支部長
田中雅彦



常任理事
広島県支部長
三好和夫



山口県支部長
瀬川和久

四国地方

徳島県支部長
吉田貴明

常任理事
香川県支部長
西岡宏之

愛媛県支部長
池田　央

高知県支部長
笹岡希吉

九州地方

福岡県支部長
木佐木久稔

佐賀県支部長
小宮健太郎

長崎県支部長
前田寛信

熊本県支部長
豊住憲志

大分県支部長
高寄和弘

常任理事
宮崎県支部長
後口昌賢

鹿児島県支部長
吉満正広

沖縄県支部長
松田文隆

監　事

監事
吉田正博

監事
佐藤達雄

監事
武者　聡

《本部会議 実施報告》

理事会・常任理事会

第220回 理事会
（第67回常任理事会との合同開催）

日時：令和8年7月16日
会場：ホテルモントレエーデルホフ札幌
出席者数：25名

議事

（1）令和9年度（第63回）定時総会の日程等（案）
（2）令和9年度 旅行業務取扱管理者研修（国内・地域限定）の開催概要（案）
（3）令和9年度（第22回）国内観光活性化フォーラムの開催（案）
（4）全旅協ボンド保証制度の加入申込者（案）
（5）運営委員の選任（案）
（6）就業規則の一部改正（案）
（7）新規入会申込者（案）

議事結果

原案どおり、承認された。

※なお、会議前日に、北海道庁及び北海道運輸局との意見交換会を実施した。



第220回理事会（令和8年7月16日）

第68回 常任理事会

日時：令和8年9月16日
会場：秋保温泉 佐勘
出席者数：18名

議事

（1）令和9年度 会議開催年間スケジュール（案）
（2）新規入会申込者（案）

議事結果

原案どおり、了承された。



北海道運輸局との意見交換会

令和8年熊本地震 義援金へのご協力に係るお礼とご報告

当協会におきましては、令和8年7月28日に発生した熊本地震の被災地域に対する義援金の募集を行いましたところ、会員様ならびに関係者の皆様より総額6,533,915円のご寄付をいただきました。温かいご支援とご協力に対し、心より厚く御礼申し上げます。

お預かりいたしました義援金につきましては、被災された会員の皆様への支援に役立てるため、当協会熊本県支部へ贈呈いたしましたことを併せてご報告申し上げます。



第27回支部長連絡会（令和8年9月17日）

支部長連絡会

第27回 支部長連絡会

日時：令和8年9月17日
会場：秋保温泉 佐勘
出席者数：55名（会長、副会長3名、専務、支部長47名、監事3名）

本部提出事項

（1）取り組み事例の紹介（福岡県旅行業協会 西山会長）
（2）試験研修関係報告
（3）国内観光活性化フォーラム関係報告
（4）令和9年度 会議開催年間スケジュール
（5）その他（令和8年熊本地震義援金の贈呈、2027年国際園芸博覧会のご案内）

※なお、会議終了後、「国内観光活性化フォーラム in みやぎ」の会場視察を行った。



福岡県旅行業協会の異業種間連携の取組みを紹介する西山会長（支部長連絡会）



近藤会長から豊住熊本県支部長への義援金を贈呈

～消費者に信頼され、安心して旅行していただくために～

旅行業公正取引協議会に加入しませんか



旅行業公正取引協議会とは

旅行業公正取引協議会では、公正な取引を行うために旅行会社が集まり、消費者庁の指導のもとに、さまざまな活動をしています。

新聞・パンフレット・インターネットなどを利用した募集広告の不当表示・過大な景品付き販売など、不公正な販売方法を防ぐ業界の自主ルールとして公正競争規約（以下「規約」という。）を定め、消費者の利益の保護と業界の社会的地位の向上を目指しています。約300社の旅行会社が加入しています。

当協議会はJATAやANTAとは異なる団体ですので、会員になる場合は、加入手続きが必要です。
規約を遵守することによって消費者からの信頼を確保し、旅行業界の健全な発展に資するために、ぜひご加入ください。

規約を知り、共有することは何故必要か!!

消費者が手にとって品質や内容を確かめることのできない旅行商品にとっては、「広告」が商品選択における重要な情報となります。

昨今、それらに対する消費者の眼は益々厳しさを増しております。すなわち、今日の企業にとって、危機管理とコンプライアンスは必要な経営課題となっています。

特に、募集型企画旅行の造成・販売をされる場合、「表示規約」及び「景品規約」を知ることは不可欠と言えます。故に、募集型企画旅行を取扱っている旅行会社の多くが当協議会の会員となっています。

規約説明会とは

当協議会の重要な事業活動のひとつであり、これまで毎年継続して実施しています。年１回動画配信で開催し、2025年度は約3,300名の会員会社の社員等が参加しました。

規約説明会は公正競争規約という遵守すべき業界の自主ルールの存在を認識し内容を理解する機会であり、遵法意識の高揚とスキルアップのための研修の場です。直近の説明会に参加してみませんか!!

加入メリット

規約説明会
無料でご参加いただけます。

規約に関する相談
電話相談が受けられます。

Fair Wind
会報誌『Fair Wind』をホームページで配信します。（年４回）

会員ページ
ホームページの「会員ページ」で色々な情報を閲覧できます。

解説書
協議会発行の表示規約・景品規約の解説書を配布します。

説明会テキスト
規約説明会参加者に配布します。

出前講座（規約）
講師の派遣を無料で行っています。

規約違反の是正
協議会に対し、他の会員の規約違反の是正を求めることができます。

会員証
会員証を掲示できます。

旅行業公正取引協議会 会員証

認定ロゴマーク
協議会の認定マーク・ロゴマークを広告、パンフレット等に使用できます。

旅行業公正取引協議会会員

年会費（入会金なし）

第１種旅行業者	第２種旅行業者	第３種旅行業者	賛助会員
会員１社につき 年額８万円 社員１名につき 年額６百円	会員１社につき 年額４万円 社員１名につき 年額３百円	会員１社につき 年額２万円	会員１社につき 年額５万円

旅行業者代理業者
会員１社につき 年額８千円

旅行業公正取引協議会
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通霞が関ビル5F
Tel：03-3592-1641　https://www.kotorikyo.org/

詳しくはホームページをご覧ください。
旅公協　検索

2026.9



令和8年熊本地震観光支援事業「九州ふっこう応援割」について

令和8年10月1日宿泊分から適用

令和8年熊本地震等による風評被害の払拭と九州全域における観光需要の早期回復を目的として、政府および九州各県が連携した大規模観光支援事業「九州ふっこう応援割」が実施される。

本事業は、九州地方での宿泊を伴う旅行商品や宿泊サービスに対して補助金を交付し、旅行代金の割引を行う需要喚起施策であり、事業の基本概要及び各県の支援対象事業者等は次の通り。

1.事業の基本概要（補助率・割引上限額・実施期間）

○補助率（割引率）

補助率:旅行代金・宿泊代金の50%

※熊本県または鹿児島県での宿泊を含む旅行商品、あるいは両県を含む複数県の周遊型旅行商品の場合は60%が適用される

○割引上限額（1人・1契約あたり）

宿泊単体商品／交通付き宿泊商品（1泊）:最大20,000円

交通付き宿泊商品（2泊以上）:最大25,000円～30,000円

周遊型旅行商品（宿泊地が2県以上）:最大30,000円～35,000円

※上限額は1泊あたりではなく、1旅行契約あたりの上限となる

○支援対象期間:令和8年10月1日以降の宿泊

※各県によって設定期間や受付開始日が異なる

2.各県における事業運営方法（令和8年10月5日時点）

既存の補助制度への参画事業者

	支援対象期間	割引率	登録可能な旅行業者
福岡県	10/1～12/15宿泊分	50%	県内旅行業者・OTA
佐賀県	10/1～12/25宿泊分	50%	(1)県内旅行事業者・OTA (2)(一社)佐賀県観光連盟の助成事業（直近2年度以内）で送客実績を有する事業者
長崎県	10/1～12/25宿泊分	50%	全国の旅行業者
熊本県	10/1～12/25宿泊分	60%	九州内に営業所を有する旅行業者・OTA
大分県	じゃらん・楽天トラベル・Yahoo!トラベル・一休.com（OTA4社）:10/1～12/25宿泊分 旅行業者扱い:10/9～12/25宿泊分 宿泊直販:10/16～ 12/25宿泊分	50%	県内旅行業者・OTA
宮崎県	10/1～12/25宿泊分	50%	既存の補助制度（ひなタビ）への参画事業者
鹿児島県	未定 ※既存の県独自のキャンペーン終了後（10/14）以降に開始予定	60%	未定

3.実務上留意点

本事業の実施にあたり、参画事業者には以下の管理・遵守事項が厳格に求められている。

○ビジネス利用・公務出張の除外

観光需要の喚起を目的としているため、ビジネス目的の宿泊や公費出張、ライセンス取得目的の旅行は対象外となる

○「利用証明書」の署名・回収と5年間の保存義務

旅行当日に宿泊施設等で旅行者本人による「利用証明書」への署名・確認が必要。販売実績や精算関係の証拠書類は、事業終了年度の翌年度から5年間保存することが義務付けられている。

○便乗値上げおよび不正行為の厳禁

通常販売価格からの不当な高値設定（便乗値上げ）や、架空予約・名義貸し等の不正行為は固く禁止される。不適切行為が確認された場合は補助金の交付取り消しや返還請求等の対応が行われるとしている。

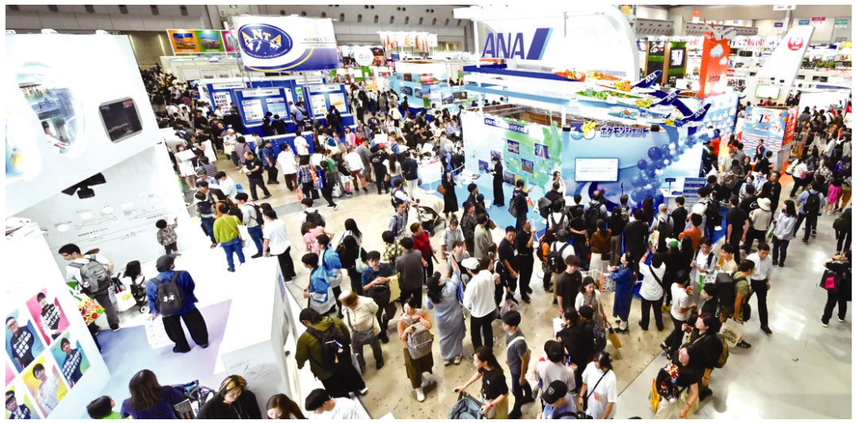
本制度の最新の情報については、各県が設置した事務局にお問い合わせのこと。

「ツーリズムEXPOジャパン2026」に出展
ANTAの事業、ANTA会員の特長を来場者へPR

世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン2026」が、令和8年9月24日（木）～27日（日）に、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催された。今回のEXPOは、「進化する旅のカタチ」をテーマに掲げ、テクノロジーや多様な価値観、新たなライフスタイルによって進化する旅を体験できるブースが展開され、全国各地から18万名以上が来場し、盛況を呈した。

当協会は、「特別協力」団体として本イベントに参画し、（一社）東京都旅行業協会（東京都旅行業協会協定会員連盟）、（株）全旅、（株）旅行ビジネスサポートとの合同で展開したブースでは、旅行業法に基づく「旅行業協会」の1つである当協会の活動内容及び全国47都道府県で地域に密着した旅行業を営む会員の特長をPRし、来場者に旅行業協会の役割の周知及び広報を行った。ANTAブースには4日間で約6千名が訪れ、機関誌「ANTA NEWS」、協会案内、消費者向け啓蒙リーフレット「旅のための安全ガイド」等を配布するとともに、当協会の認知度や旅行契約に関するアンケート調査を実施し、回答者の2,500名以上に対し、特製ノベルティをプレゼントした。

なお、次回のツーリズムEXPOジャパンは、令和9年（2027年）9月23日（木）～26日（日）に、今回同様に東京ビッグサイトでの開催が予定されている。



大盛況を博したツーリズムEXPOジャパン


4日間で6000名が来場したANTAブース


（株）全旅はGoobyをPR


ANTAブースを視察する三役及び指導調査広報委員



二階名誉会長の来賓挨拶



ANTAの活動をPR


東京都旅行業協会は豪華景品が当たる抽選会を実施

ツーリズムEXPOジャパン2026の開催概要等

会　　期　令和8年9月24日(木)～27日(日)
（業界日:9月24日・25日）
主　　催　（公社）日本観光振興協会、
（一社）日本旅行業協会、
日本政府観光局
特別協力　（一社）全国旅行業協会
会　　場　東京ビッグサイト
出展小間数　1,420小間（内、海外ブース597小間）
来場者数（速報値）　183,270名

令和8年度 旅行業務取扱管理者定期研修を実施

当協会は、集合研修方式による旅行業務取扱管理者定期研修を本年7月に東京都と大阪市でそれぞれ実施し、計149名が修了した。また、オンライン研修（オンデマンド配信により、講義映像を視聴して受講）を7月24日（金）～8月10日（月）の期間で配信し、376名が修了した。

定期研修は、旅行業者によって選任された旅行業務取扱管理者について、その職務に関し必要な知識及び能力の向上を図るため、5年ごとに受講することが旅行業法によって義務付けられており、ANTA及びJATAの両旅行業協会で実施されている。今後の開催スケジュール、申込方法については、当協会ホームページを参照のこと。

令和8年度 国内旅行業務取扱管理者試験をCBT試験方式で実施

当協会は、観光庁長官の試験事務代行機関として、本年度の国内旅行業務取扱管理者試験を本年9月3日（木）～25日（金）の期間に全国47都道府県のCBT試験テストセンターで実施した。

試験はテストセンターに設置されたコンピューターを使用したCBT試験方式で実施され、試験申込者は13,005名（一般受験者12,283名、免除A受験者655名、免除B受験者55名、免除C受験者12名）となり、前年度試験申込者（12,376名）より629名の増加となった。

合格発表は10月16日を予定しており、合格者には合格証書を発送する予定。

令和8年度 定期研修（第1期）実施結果一覧

開催地	開催日	会　場	申込者数	修了者数
大阪市①	7月2日（木）	エル・おおさか	56名	56名
東京都①	7月30日（木）	自動車会館	94名	93名
オンライン①	7月24日（金）〜8月10日（月）	オンデマンド配信	377名	376名
合計（全国2会場・オンライン1回）			527名	525名

令和8年度 会員実態調査ご協力へのお礼

当協会におきましては、令和8年8月17日から9月7日にかけて「令和8年度 会員実態調査」を実施いたしました。ご多忙の折、多くの会員の皆様にご協力を賜り、回答率は52.6％となりました。温かいご理解とご協力に心より厚く御礼申し上げます。

お寄せいただきました集計結果につきましては、当協会の会員専用ホームページにて公開いたしますとともに、今後の協会事業の策定や、政府・行政庁に対する要望活動等の貴重な基礎資料として活用させていただきます。

令和8年度 ANTA主催苦情対応勉強会の実施

当協会は、ANTA主催の苦情対応勉強会を以下の4会場で実施した。

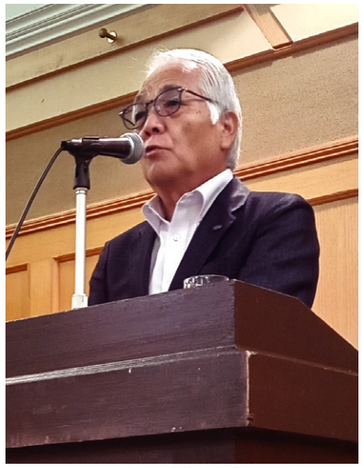
●秋田会場
開催日：令和8年8月26日（水）
会　場：イヤタカ会館（秋田市）
参加者：32名（内、オンライン参加者6名）
講　師：菊地洋本部研修講師、山本厚弁護士

●青森会場
開催日：令和8年8月27日（木）
会　場：青森県観光物産館アスパム（青森市）
参加者：29名
講　師：菊地洋本部研修講師、山本厚弁護士

●鹿児島会場
開催日：令和8年9月1日（火）
会　場：カクイックス交流センター（鹿児島市）
参加者：34名（内、オンライン参加者17名）
講　師：長谷川勝也本部研修講師、山本厚弁護士

●香川会場
開催日：令和8年9月9日（水）
会　場：サンメッセ香川（高松市）
参加者：29名
講　師：三好和夫本部研修講師、山本厚弁護士

なお、今年度は、今後、山形県（11月10日）、愛知県（11月17日）、島根県（12月8日）、奈良県（令和9年1月21日）の4会場での開催を予定している。


講義する菊地講師


講義する山本弁護士


西岡支部長による主催者挨拶（香川）

令和8年度 ANTA・JATA共催苦情対応セミナー開催予定

当協会は、JATAとの共催による苦情対応セミナーを、本年11月から令和9年1月にかけて、3都市で開催する。

本セミナーは、弁護士の三浦雅生先生（大阪会場は中村嘉男先生）を講師に招き、ANTA・JATA会員を対象に実施する。なお、東京会場での講義内容は、後日オンデマンド配信を行う予定となっている。各会場への参加申込み方法などは当協会ホームページ（https://www.anta.or.jp/mmb/kaiin/data/r0808_kujo_seminar.pdf）を参照のこと。

【令和8年度苦情対応セミナーの開催概要】

●大阪会場（たかつガーデン）
開催日時：令和8年11月26日（木）

●広島会場（広島県立体育館）
開催日時：令和8年12月3日（木）

●東京会場（全日通霞が関ビル）
開催日時：令和9年1月19日（火）

※東京会場の講義内容を収録し、後日、オンデマンド配信をする予定

能登研修旅行を実施

東京都支部、(一社)東京都旅行業協会では、令和8年7月9日から一泊二日の行程で「石川県・能登研修旅行」を実施致しました。参加人数は総勢44名。今回の研修は、能登半島地震の被災地域における復旧・復興の現状を正確に把握し、旅行業者ならではの専門性を生かした持続可能な支援、および復興応援ツアーのあり方を模索することを目的としております。

初日は羽田空港に集合。本年5月にシステム変更があったANAカウンターでのチェックイン手続きを行い、空路にて石川県へと向かいました。

まず降り立った「のと里山空港」は、7月7日に3年間限定で「のと里山ポケモン・ウィズ・ユー空港」としてリニューアルオープンしたばかりの最注目スポットです。2階吹き抜けに浮かぶ人気キャラクターの大きなバルーンをはじめ、華やかな装飾が我々を出迎えてくれました。空港限定グッズも充実しており、ツアーの立ち寄り地としての高い魅力を感じました。


能登風土 昼食

お待ちかねの昼食は「浜焼き能登風土 本店」にていただきました。こちらは焼き牡蠣などの浜焼きが有名なお店ですが、二日間の行程で海鮮料理が続くことを考慮し、あえて肉料理を選択。「能登牛」の陶板焼きを堪能しました。非常に柔らかなお肉は、参加者の皆様からも大好評の声が上がっておりました。

午後からは本格的な現地視察へと移り、まずは「お祭り会館」を訪れました。七尾市を代表する「青柏祭」の曳山行事など、能登の四大祭りを紹介する施設です。展示ホールに並ぶ実物大の「でか山」や「奉燈」は、圧倒的な迫力と存在感を放っておりました。

その後、和倉温泉の加賀屋


お祭り会館


和倉温泉

前にて下車し、温泉街の現状を視察致しました。周囲は未だ震災復旧工事の真っ只中であり、一部で営業を再開している宿はあるものの、かつての賑わいを取り戻すには至っておりません。しかし、一日も早い営業再開に向けて懸命に尽力される方々の姿に、深く胸を打たれ、旅行業としてできる支援への思いを強く致しました。

続いて訪れた「コスモアイル羽咋」は、宇宙から実際に帰還した本物の宇宙船が展示されている本格的な宇宙科学博物館です。レプリカではない本物が持つ迫力に一同圧倒されました。大人から子供までユーモアを交えて楽しめる素晴らしい施設です。また、「道の駅のと千里浜」では、能登の特産品やグルメが集結した活気ある様子を視察。購買を通じて直接的な被災地支援(消費応援)を行える重要なインフラであり、今後のツアー造成には必須の立ち寄り地であると確信致しました。

夕食は、平成元年創業の格式ある料亭「加賀料理 秋月」にて、名物の「治部煮」や日本海の新鮮な魚介、加賀野菜を用いた本格的な会席料理に舌鼓を打ちました。宿泊先までの往復送迎もあり、団体ツアーでも非常に利用しやすいお店です。宿はアパホテルチェーンの第一号店という深い歴史を持つ「アパホテル金沢片町」を利用し、その高い利便性を確認致しました。


コスモアイル羽咋

二日目は金沢市内での自由各自視察を行いました。名物グルメの堪能や周辺地域のリサーチなど、各自が多様なアプローチで金沢の奥深い魅力を体感し、大変満足度の高い時間となりました。午後から、「津幡ふるさと歴史館(れきしる)」での歴史学習や、「道の駅内灘サンセットパーク」での景勝を交えたリフレッシュ休憩を経て、無事に帰路に就きました。

今回の研修は、被災地の現状を厳粛に受け止めると同時に、金沢をはじめとする北陸エリア全体の魅力を多角的に再認識する機会となり、今後の継続的な送客へ繋がる実り多き研修となりました。

全旅協 学校旅行総合補償制度

全旅協旅行災害補償制度 に **学校旅行総合保険** の**補償**をプラス！

旅行参加者・学校・旅行会社 を 同時に守る補償制度です

主な特長・メリット

1 学校は別途の保険手配(学校旅行総合保険)が不要となり、手間が省けます

2 会員は必要な補償が完備した旅行をワンストップで提供可能となります

3 病気やけがにより治療を受けて旅行を離団し、自宅に戻るための諸費用を補償します

4 熱中症による死亡・入院・通院も補償します

企画旅行L1000タイプの場合

補償内容の例

特別補償 死亡後遺1500万円 ほか

傷害補償 死亡・後遺障害1000万円 ほか 手術・入院・通院 熱中症を新たにカバー

個人賠償 5000万円　救援者費用 100万円

学校緊急対応費用 30万円　学校賠償 対人対物5000万円 など

重大事故対応特約つき 連絡専用デスクで専門家が会員をサポート

1人当たりの掛金例

旅行日程	掛　金
日帰りB	383円
1泊2日	398円
2泊3日	420円
3泊4日	433円
4泊5日	470円

申込方法 ◆契約エントリーシステムで24時間加入可能 FAX不可 ◆お客様控えもプリンターで発行できます ◆掛金は翌月一括請求 前払不要

旅行災害補償制度にはない補償が満載！

- 熱中症がケガと同様に補償されます 死亡後遺・入院・通院
- 特別補償以外にも後遺障害を補償
- 病気やけがで離団し自宅に戻る費用 救援者費用
- 学校が現地で支出する交通費等 学校緊急対応費用
- 参加者を守る個人賠償 5000万円 が標準装備
- レンタル品の弁償にも適用される学校賠償

市販の学校総合保険よりも優れる点があります

- 学校による保険契約手続き(押印・振込・名簿提出)が不要
- ケガによる通院を補償します
- ケガによる入院は日額補償です
- 救援者費用が100万円以上の大型補償です
- 本人の宿泊費1泊2万円まで補償します

この制度は、「損害保険」に「全旅協見舞金制度」を加えた独自の補償制度です。



引受保険会社：引受幹事会社 損害保険ジャパン株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

このチラシは概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。(または詳しい内容についてはパンフレットをご参照ください。)

【全旅保険】株式会社 旅行ビジネスサポート
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 KSビル3階(受付時間:平日の午前9時から午後5時30分まで)
TEL 03-6272-9704
FAX 03-6272-9714

[引受保険会社:作成部店] 損害保険ジャパン株式会社 企業営業第八部第四課 〒103-8255 東京都中央区日本橋2-2-10(受付時間:平日の午前9時から午後5時まで) TEL 03-3231-2201 FAX 03-3231-7835

SJ24-06220 2024/10/21

50th ANTA 新たな50年に向けて

がんばろう！日本

でかけよう日本！
新しい旅のスタイルで



―― ANTAは安全・安心な旅行を提供し全国各地の元気を取り戻します ――

観光振興応援
キャンペーン実施中

全国47都道府県5300の旅行会社が加盟しています
一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援 観光庁 Japan Tourism Agency

海外旅行には 2つの補償制度をご利用ください。



企画旅行の特別補償に備えて会員を守ります。

全旅協　海外企画旅行補償制度

1 特別補償（死亡2,500万円/人）に備えて会員の事業を守ります。

2 重大事故時には安全サポート社が会員を支援いたします。

掛金例	
3日間	494円
5日間	775円
7日間	969円
10日間	1,129円



引受保険会社：引受幹事会社 損害保険ジャパン株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社

お客さまを病気・ケガ・トラブルから守ります。

全旅協　サービス海外旅行補償制度

1 ネット加入保険並みの安価な掛金で大きな補償（治療費用&救援者費用が無制限、携行品50万円）。

2 お客様の年齢制限なし、旅行者の告知不要・署名押印など書類作成が一切不要。

3 加入はエントリーシステムで楽々入力、その場で損保ジャパン社の英文加入証を発行。

4 掛金は旅行代金（企画料・旅行取扱料金等）に含めて取り扱います。

★保険代理店を兼業している会員もぜひご検討ください（販売ノルマなし）。

引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社



掛金例（SK5タイプ）	
アジア4日間	3,260円
ハワイ6日間	3,930円
欧州10日間	5,080円

2025年3月1日現在

旅行契約に応じたご利用方法

◎：加入必須　○：加入は任意

補償制度名	旅行契約の種類			
	募集型企画旅行	受注型企画旅行	手配旅行	他社旅行商品の受託販売
海外企画旅行	◎	◎	加入不可	加入不可
サービス海外旅行	○	○	○	○

この制度は、「損害保険」に「全旅協見舞金制度」を加えた独自の補償制度です。

このチラシは概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。
（または詳しい内容についてはパンフレットをご参照ください。）

【全旅保険】株式会社 旅行ビジネスサポート　TEL 03-6272-9704
〒102-0083　東京都千代田区麹町4-5 KSビル3階（受付時間：平日の午前9時から午後5時30分まで）　FAX 03-6272-9714
［引受保険会社：作成部店］損害保険ジャパン株式会社　企業営業第八部第四課
〒103-8255 東京都中央区日本橋2-2-10
TEL 03-3231-2201（受付時間：平日の午前9時から午後5時まで）　FAX 03-3231-7835

SJ24-06220　2024.12.26

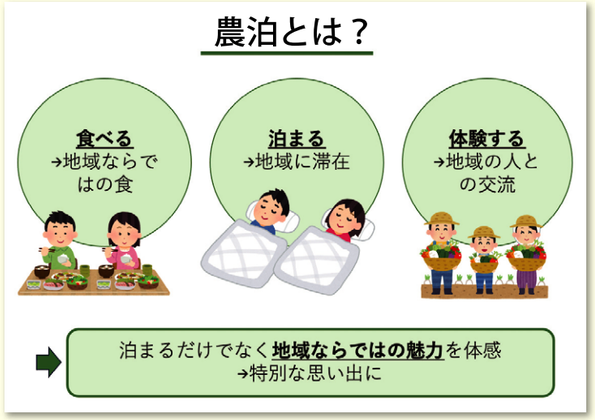
〈農林水産省特別寄稿〉

暮らすように旅する 農山漁村滞在型旅行
～「農泊」の魅力と旅行業界における活用の可能性～

新しい旅のかたち「農泊」

旅といえば、有名な観光地を巡ったり、名所を見て回ったりする旅を思い浮かべる方も多いでしょう。しかし近年、旅行者が求めるものは少しずつ変わってきています。「その土地ならではの体験をしたい」、「地元の人と交流したい」そのような体験への関心が高まり、その地域の暮らしや文化を体験し、人とのつながりを実感するそんな旅が注目されています。

そこで注目を集めているのが「農泊」です。農泊とは、農山漁村に滞在しながら、その地域ならではの暮らしや文化を楽しむ農山漁村滞在型旅行です。古民家での宿泊、地域の食材を活かした食事、農業や漁業、林業体験、里山散策、地域住民との交流など地域に溶け込むような時間を過ごすことができます。まさに「暮らすように旅をする」スタイルです。全国各地の農泊地域には、まだ知られていない魅力的なコンテンツが数多くあります。



農泊の魅力

★そこでしかできない体験ができる農泊

農泊の最大の魅力は、「そこでしかできない体験」が商品になることです。棚田での田植え体験や漁師と一緒に行う漁業体験、森林での間伐体験、地元食材を使った郷土料理づくり、古民家で過ごす特別な時間、地域住民との交流などといった体験は、その地域に根付く文化や風土そしてそこで暮らす人があるからこそできるものです。つまり、農泊は地域そのものが観光コンテンツとなっているのです。

例えば、熊本県あさぎり町の球磨川ふるさと食・農協議会では地元で受け継がれてきた郷土料理を広めたい、継承したいという思いから、地域ならではの食〝郷食〟をテーマとした研修プログラムを提供しています。地域の食文化を学びながら、地域の方々と深く交流をする体験はその地域ならではの魅力といえるでしょう。


囲炉裏を囲んでの食事

このように農泊は、「その地域でしか味わえない価値」を提供できることが大きな強みです。

★リピーターを生む農泊

農泊には、リピーターを生み出しやすいという特徴があります。春に田植えを体験した旅行者は秋の収穫期に再び訪れたくなり、地域の方との交流を通じて、「またあの人たちに会いたい」という気持ちが生まれることもあるでしょう。さらに何度か訪れることで地域に貢献したいという意欲にもつながります。農泊では、地域の暮らしや文化を体験し、地域への愛着がわき、もう一度訪れたくなるのです。この継続的な関係づくりも農泊の大きな魅力であると言えるでしょう。

例えば、大分県安心院町の農家民宿「舟板昔話の家」では五右衛門風呂やいろりを囲んでの食事など、まるでタイムスリップしたような時間を過ごすことができます。また、多くの利用者がリピーターとなっている背景には施設を営む中山ミヤ子さんとの温かな交流があります。まるで故郷に帰るような安心感、また会いたいという気持ちがもう一度訪れたいという理由となっています。

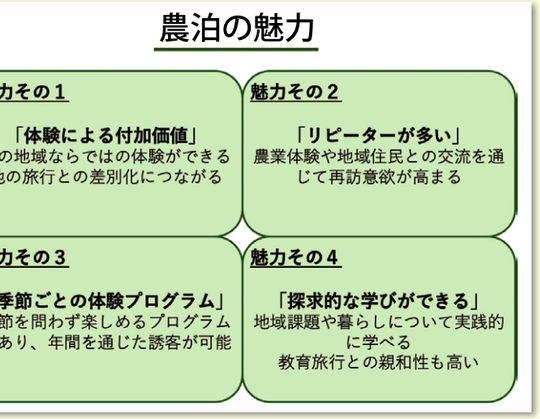
このように農泊は、もう一度訪れたいと感じるきっかけであふれています。旅行会社にとっても、リピーターの存在は安定的な集客につながる大きな魅力なのではないでしょうか。

★季節ごとの体験ができる農泊

さらに、農泊は季節ごとに異なる体験を提供することができます。春は田植えや山菜採り、夏は野菜収穫や川遊び、秋は稲刈りや果物収穫、冬は雪遊びや伝統的な保存食づくりなど、地域の四季を活かした体験を楽しむことができます。さらに郷土料理作りや伝統工芸体験、地元の方々との交流など季節を問わず実施できる体験も多く存在します。

例えば、兵庫県洲本市の「心に残る淡路島農泊推進協議会」では自然栽培による農業体験を行っており、訪れる季節ごとに農作業を体験できます。また、和太鼓体験や農園で収穫した唐辛子を使用した七味作り体験など季節を問わない体験も充実しています。

このように、農泊では農業体験だけでなく、地域の文化や暮らしを体験できる多様なコンテンツを提供することができます。旅行会社にとっても、年間を通じた商品展開を可能にし、継続的な誘客につながるのではないでしょうか。



★探求的な学びができる農泊

農泊は探求的な学びの場としても高い可能性をもっています。農泊では様々な体験を行うことで、農業や食文化、自然環境、地域課題などを学べるため、

- 食育
- SDGs学習
- キャリア教育
- 探究学習

などにつながります。

様々な体験等を通して、地域の暮らしをリアルに感じることで日常では得られない学びや気づきを得ることができます。

また、近年教室の中では得られない体験学習が重視されている教育分野では、特に修学旅行や校外学習において、地域の産業や環境、文化に直接触れることのできるプログラムへの関心が高まっており、教育旅行との親和性が非常に高いといえます。


団子作り体験


地域住民との交流

例えば、北海道浦幌町の「十勝うらほろ樂舎」では、農業や漁業体験に加えその背景にある地域課題などに触れることで自ら考え、学ぶことのできる探求学習を完全オーダーメイド制で教育旅行として提供しています。

このように農泊は「楽しかった」という満足感に加え、「学びがあった」という価値を提供できることが大きな強みです。この学びという付加価値を提供できる農泊は旅行会社にとっても魅力的なのではないでしょうか。

終わりに

農泊の魅力をおわかりいただけたでしょうか。農泊の魅力は、旅行者だけのものではありません。旅行者にとっては、その地域ならではの体験や人との出会いはかけがえのない思い出となります。地域の文化や暮らしに触れる時間は、より旅を特別なものにしてくれるでしょう。

また、地域にとっても農泊は、大きな意義があります。多くの人が農泊を通じて訪れ、その地域に興味や愛着を持ってもらうことで関係人口の拡大につながります。また、受入や体験プログラムの運営を通じて地域住民の活躍の場が創出され、地域全体の活力向上につながります。こうした取組は、地域の魅力をさらに高め、新たな来訪者を呼ぶ好循環を生み出します。

このように農泊は旅行者や地域にとって大きな魅力があります。

そして、旅行会社にとっても農泊は新たな商品価値とビジネスチャンスを生み出します。体験価値の高い旅行のニーズが高まりつつある今、これからの旅はその土地の魅力を体感する旅「農泊」が選択肢の一つになっていくのではないでしょうか。

旅行事業者と農泊地域をつなぐ農泊総合情報プラットホーム（左記二次元コード）に農泊地域や受け入れ地域の情報が掲載されておりますのでご参照ください。

あなたならではの旅行商品に農泊を加えてみませんか。

農泊総合情報プラットホーム

【問い合わせ先】
農林水産省農村振興局
農村政策部都市農村交流課
農泊・里業推進室
■ホームページ：
https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/nouhaku_top.html
■TEL：
03－3502－8111（代）
（内線：5451）
■E-mail：
nohaku@maff.go.jp

第82回 COLUMN 添乗からのメッセージ

もしあなたが添乗員だったら…
実例で学ぶ添乗の法的知識③



庄司 正昭
（しょうじ まさあき）

国士舘大学 21世紀アジア学部教員。旅行業者・添乗員派遣会社等に勤務。通常の募集型企画旅行の他、映画「男はつらいよ」オーストリア映画撮影ツアー、東京都庁職員国連本部視察旅行、葛飾区議員のウィーン市長表敬訪問旅行、大型宗教ツアーなど数多くの受注型企画旅行に添乗。添乗回数は海外国内を合わせ470回、訪問した国は52ヵ国を超える。



米国とイランの戦争などの影響もあり、ヨーロッパ・アメリカ・アフリカ方面などの燃油サーチャージの金額が10万円をゆうに超えるようになりました。

また、来年（2027年）からは国内線でも燃油サーチャージ導入の話もあり、お客様にとっては負担が増加する傾向です。

このような状況の中においては、旅行にはより高いレベルのクオリティが求められるようになりますが、今回は旅行の法的なトラブルの中でもよくある「旅程保証責任と損害賠償責任の違い」について確認してみます。

実例： 旅程保証か損害賠償か？

東京発 募集型企画旅行「エジプト10日間」のツアーでの実例です。このツアーの8日目～10日目の日程は以下のとおりです。

8日目	AM	ギザの三大ピラミッド（クフ王のピラミッドに入場観光）
	PM	ダハシュールに移動、赤のピラミッド（入場観光） 屈折ピラミッド（下車、外観見学のみ） その後、サッカラにて階段ピラミッド）（入場観光）
9日目	AM	カイロ発、空路にて帰国の途へ
10日目	AM	帰国、通関手続き後、解散





上記の日程において、添乗員は8日目、契約上、入場すべき赤のピラミッドに入場せず、外観見学のみで終わらせてしまい、帰国（9日目）の機内においてお客様にこのことを指摘されました。添乗員は自身の判断で「これは旅程保証になりますので、帰国後連絡します」と返答しましたが、入場しなかった理由は、添乗員が「赤のピラミッドは入場せずに外観見学のみ」と誤解していたからでした。

このケースは旅程保証（変更補償金を支払う）？ それとも債務不履行による損害賠償？

このように旅行業者側（添乗員）の故意または過失による責任が明らかであるときは、旅程保証（変更補償金の支払い）ではなく、旅行業約款第27条（当社の責任）による、損害賠償金の支払いに関わる案件となります。

（当社の責任）
第27条 当社は募集型企画旅行契約の履行に当たって、当社又は当社が第四条の規定に基づいて手配を代行させた者（以下「手配代行者」といいます）が故意又は過失により旅行者に損害を与えたときは、その損害を賠償する責に任じます。
ただし、損害発生の翌日から起算して2年以内に当社に対して通知があったときに限ります。

損害賠償の方法は原則として損害内容を評価、算出して金銭で賠償することになります。

今回のケースではツアー終了後、旅行業者がすべてのお客様に「赤のピラミッド入場料の返金 + 損害賠償金（旅行業者の営業判断による金額）の支払いという型でクローズしました。
（この添乗員は派遣添乗員だったため、支払いの後、旅行業者は添乗員派遣会社に「添乗員派遣契約による業務違反」を根拠としてその損害の補填を求めました = 内部求償）

さて、ここで添乗員が知っておくべき旅程保証のもうひとつのポイント、「免責事由」を基本から再確認してみます。

そもそも旅程保証とは「運送・宿泊機関等のオーバーフロー状況などが原因で、契約内容の重要な変更が生じた場合、変更補償金を支払う」というものですが、添乗員は免責事由に該当するもの（＝旅程保証の対象外）を理解しておく必要があります。

次頁へ

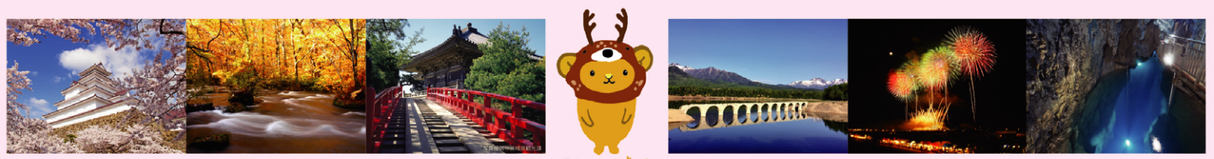
50th ANTA 新たな50年に向けて

がんばろう！日本

「地旅」で出会う日本の笑顔
でかけよう
北海道・東北



ANTAは送客支援を通じて日本各地の観光振興を応援します



鶴ヶ城　奥入瀬渓流　五大堂　上士幌町アーチ橋　大曲の花火　龍泉洞

全国47都道府県5300の旅行会社が加盟しています
一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援 観光庁 Japan Tourism Agency

前頁より

イ. 天災地変　　ロ. 戦乱　　ハ. 暴動　　ニ. 官公署の命令
ホ. 運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止
ヘ. 当初の運行計画によらない運送サービスの提供
ト. 旅行参加者の生命または身体の安全確保のために必要な措置

以上のことが原因で重要な変更があっても、旅程保証にはなりません。(=変更補償金は支払わない)

添乗中の現場で発生した変更が「旅程保証の対象になるかならないか」の判断をするときによく使うのが次の考え方です。

旅程保証の基本的な考え方

①発生した事例が重要な変更(標準旅行業約款の別表第2変更補償金(1)～(9))にあたるかどうかのチェック(重要な変更にあたらなければ、もうそれで旅程保証ではない)
②重要な変更にあたる時は、変更原因が上記イ～トの免責事由に該当するかしないかのチェック
③変更原因が免責事由に該当しなければ旅程保証の対象となる

前記の順番に考えると比較的理解しやすいものと思います。なお、旅行業者(または手配代行者)の故意または過失が原因で契約内容の重要な変更が生じたときは、旅程保証ではなく損害賠償に関わる問題となることについては前述のとおりです。

かつて旅行中に契約内容の変更が発生したツアーで、お客様より「今回の事は旅程保証ですよね」と聞かれ、驚いたときがありました。最近のお客様には約款に詳しい方もいます。

「旅程保証の対象になるかならないか、対象ならばいくら払うか」については、添乗員は添乗中の現場では基本的に言及しません。添乗員の判断と旅行業者の判断が異なる場合があるからです。

この件に関しては、旅行業者からお客様に連絡するのが原則になります。
(旅行業者から現場の添乗員に「今回の件は旅程保証の対象である」旨を伝えるよう指示があった場合は別です。)

B R E A K　T I M E

えっ!? 四国で楽しむ海外旅行?

超リピーターのお客様用に「**パスポートなしで海外旅行に行った気分を楽しめます**」
というジャンルのミステリーツアーがあります。
なかでも四国の香川県、徳島県はその代表格。2泊3日位で訪れることができる海外旅行!?です。



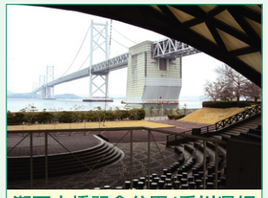
父母ヶ浜(ちちぶがはま 香川県三豊市)
もともと海水浴場ですが、潮が引いた干潮時の夕暮れに、南米ボリビアの「ウユニ塩湖」のような水鏡(=天空の鏡)の写真が撮れることでSNSではたいへんな話題に。美しい写真を撮るためには、天気が良く、風がない夕暮れがベストです。ボランティアの方が写真撮影に協力してくださいます。



野外音楽広場　テアトロン(香川県さぬき市)
まるでオリンピックで使用しそうな古代ギリシャの円形コロッセウムがさぬき市の野外劇場です。山を削り客席を造り、1991年に完成しました。実際にこの舞台に立ってみることで、よりアートを感じることができます。



ホテルレオマの森・レオマワールド(香川県丸亀市)
アジアのエキゾチックな建造物を再現したテーマパークです。
「オリエンタルトリップ」エリアに行くと、アンコールワット王朝最盛期の栄華を物語るプラサット・ヒン・アルンと呼ばれる寺院や、モスク(アジアに見られる「モスク」を再現したもので、瑠璃色のドーム様式が特徴)などが楽しめます。



瀬戸大橋記念公園(香川県坂出市)
高さ15メートル、直径50メートルのドーム型の屋根をもつ国内最大級の木製ドーム(=マリンドーム)などから、瀬戸大橋と姉妹橋であるゴールデンゲートブリッジ(サンフランシスコ)のような風景が楽しめます。



阿波の土柱(あわのどちゅう 徳島県阿波市)
阿讃山脈より流れ出た土砂が堆積してできた土地が雨水によって削られ、現在のような独自の景観になったものです。アメリカのロッキー山脈、イタリア・チロルの土柱と並び「土柱系の世界三大奇勝」のひとつという説もあります。



鳴門市ドイツ館(徳島県鳴門市)
第一次世界大戦時、坂東捕虜収容所で生活したドイツ兵と地元の人の交流を伝えるために、後日姉妹都市となったドイツ・リューネブルク市の市庁舎を模倣して建てられた資料館です。中でも当時のドイツ兵が収容所内でベートーヴェンの交響曲第九番をアジアで初めて全楽章演奏したことは有名で、等身大ロボットのオーケストラで再現してくれる様は圧巻です。

50th ANTA 新たな50年に向けて

がんばろう!日本

「地旅」で出会う 日本の笑顔

でかけよう
東海・北陸・信越!
魅力的な日本へ!



ANTAは送客支援を通じて日本各地の観光振興を応援します

観光復興支援
キャンペーン実施中

正確な情報を提供します
風評被害の払拭に取り組みます
被災地をはじめ日本各地への送客を支援します

全国47都道府県5300の旅行会社が加盟しています
一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援 観光庁 Japan Tourism Agency

旅で応援
行こうよ！九州 ANTA

がんばろう！日本

がんばれ熊本
がんばれ大分
でかけよう九州！



©2010 kumamoto pref.kumamon

―― ANTAは送客支援を通じて熊本・大分・九州の観光復興を応援します ――



湯の鶴温泉　百華百彩　上天草　阿蘇くじゅう国立公園　白池地獄　由布岳

全国47都道府県5300の旅行会社が加盟しています
一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援 観光庁 Japan Tourism Agency

旅行・観光消費動向調査

（2026年4-6月期 速報）

～2026年4-6月期の国内旅行消費額は７兆5,361億円～

日本人国内旅行消費額

2026年4-6月期の日本人国内旅行消費額は7兆5,361億円(前年同期比11.7％増)となった。

日本人国内旅行消費額のうち、宿泊旅行消費額が5兆9,578億円（前年同期比13.6％増）、日帰り旅行消費額が1兆5,784億円（前年同期比5.1％増）となった。

日本人国内延べ旅行者数、日本人国内旅行の１人１回当たり旅行支出（旅行単価）

2026年4-6月期の日本人国内延べ旅行者数は1億4,958万人(前年同期比3.3％増)、うち宿泊旅行が7,743万人（前年同期比6.4％増）、日帰り旅行が7,216万人（前年同期比0.1％増）となった。

2026年4-6月期の日本人国内旅行1人1回当たり旅行支出（旅行単価）※は50,381円／人（前年同期比8.2％増）、宿泊旅行では76,947円／人（前年同期比6.8％増）、日帰り旅行では21,875円／人（前年同期比5.0％増）となった。

※1人1回当たり旅行支出(旅行単価)には、参加費、交通費、宿泊費、飲食費、買物代、娯楽等サービス費等が含まれる。

【観光庁による主要旅行業者への聞き取り】



令和8年6月～8月 正会員入会者

● 令和８年６月分

登録日 入会日	登録番号	名　称	代表者
R08.05.29 R08.06.02	北海道 2-957	T−PLACE㈱	松山　拓也
R08.05.29 R08.06.09	北海道 2-959	（一社）音更町十勝川温泉観光 協会	山本　英明
R08.05.29 R08.06.02	北海道 3-960	㈱ブライトスカイ	大塚　梨恵
R08.06.05 R08.06.08	北海道 3-964	Sea and Summit合同会社	ｸﾗｰｸ･ﾁｬﾄﾞ･ｱﾝﾄﾞﾘｭｰ
R08.06.08 R08.06.19	北海道 地-965	（一社）知床羅臼町観光協会	大野　貴史
R08.06.08 R08.06.15	北海道 3-966	㈱田方自動車学校	小林淳一郎
R08.06.12 R08.06.15	北海道 3-967	Spark Productions	近藤　大介
R01.12.16 R08.06.08	宮城県 2-394	㈱ガイア	相澤　国弘
R08.06.15 R08.06.22	宮城県 3-420	㈱アクアトラベル	清水石　寛
R08.05.25 R08.06.02	秋田県 3-169	（一社）大仙市観光物産協会	鈴木　直樹
R08.06.11 R08.06.17	茨城県 3-718	㈱TS商事	東海林由美
R08.06.11 R08.06.19	茨城県 地-9	（一社）あみ観光協会	石井　俊樹
R07.03.18 R08.06.04	群馬県 3-549	Jツアーズ	阿部　聡一
R08.06.10 R08.06.17	群馬県 2-552	㈱globeコーポレーション	荒川　智
R08.06.22 R08.06.23	千葉県 3-1152	WILD FOX（同）	森田　将平
R08.06.23 R08.06.29	千葉県 2-1154	（同）AMAC	浅田　正彦
R08.06.11 R08.06.12	東京都 3-8986	（同）柊ツーリスト	小栗　寛子
R08.06.25 R08.06.25	東京都 2-8991	㈱コク	佐藤　永武
R07.11.25 R08.06.02	神奈川県 3-1307	（同）奥の細道企画	奥山　晴也
R08.06.22 R08.06.29	山梨県 2-357	㈱S PLUS ONE建築設計 事務所	坂野由美子
R08.06.12 R08.06.17	岐阜県 3-396	可児タクシー㈱	梅村　和行
R08.06.12 R08.06.19	岐阜県 3-399	㈱AKツーリスト	浅野　浩司
R06.02.07 R08.06.04	静岡県 3-741	㈱モズラボ	森田　一徳
H30.08.23 R08.06.01	静岡県 3-715	芙蓉峰サービス	土田まり子
R08.06.15 R08.06.15	静岡県 3-740	㈱ライパ	荒川　勝洋
R08.06.12 R08.06.12	愛知県 3-1591	ネクストラベル㈱	篠田　五重
R08.06.17 R08.06.23	滋賀県 3-306	（同）LAKE WEST TOURI SM	岸本　直之
R08.06.17 R08.06.22	京都府 3-1100	Moment Works㈱	松木　寛
R08.06.15 R08.06.22	京都府 2-1101	㈱KAGARIBI	稲場　康祐
R08.06.22 R08.06.26	京都府 3-1103	NARAI㈱	張能　彰仁
R08.06.24 R08.06.26	京都府 3-1105	京都芸旅文化㈱	高　達　敏
R07.01.06 R08.06.03	京都府 3-994	（同）The TraveLand Japan	ﾅﾊﾞﾛ ﾛﾍﾞｽ ﾌｧﾝ ｴｽﾃﾃﾞﾊﾞﾝ
R07.10.15 R08.06.01	大阪府 3-3293	スギタヒコナ㈱	小林　孝至
R08.06.03 R08.06.17	兵庫県 3-910	㈱ASHA24	ﾀﾊﾟ･ﾏｶﾞﾙ･ﾅﾚﾝﾄﾞﾗ
H27.12.01 R08.06.01	島根県 3-90	大和観光㈱	中原　啓介
R08.06.16 R08.06.23	広島県 3-492	FSCトラベル	伊藤　匡
R08.05.07 R08.06.01	徳島県 3-181	㈱ピルグリマージュジャパン	山﨑　元
R08.06.05 R08.06.19	徳島県 3-182	㈱テンプルステイ	清水耕太郎
R07.09.25 R08.06.09	福岡県 2-1048	㈱トライアルツアーズ	金堀　宏宣
R08.01.30 R08.06.05	福岡県 2-1058	西日本鉄道㈱	林田　浩一
H27.07.09 R08.06.01	福岡県 2-811	小嶋観光㈱	小嶋　洋志
R08.06.04 R08.06.09	長崎県 2-225	（一社）島原半島観光ジオパーク 協議会	古川隆三郎
R08.06.05 H13.06.21	静岡県 3-739※	浜松ツーリストサービス	田中　紀春

● 令和８年７月分

登録日 入会日	登録番号	名　称	代表者
R08.07.29 R08.07.30	北海道 3-969	㈱アリエルツアー	井溪　直弥
R08.07.29 R08.07.31	北海道 3-970	㈱AZventure	東　朝幸
R08.07.03 R08.07.10	青森県 3-168	旅プラザ弘前	小田桐秀行
R08.07.07 R08.07.16	宮城県 3-422	ワールドフライトラベル㈱	小山　浩之
R08.07.21 R08.07.23	福島県 3-404	福丸観光シニアサービス	山崎　正人
R08.07.28 R08.07.31	茨城県 3-720	アピエディ	縄﨑　幸枝
R08.07.28 R08.07.30	茨城県 3-721	㈱ゆにこ企画	飯塚　リサ
H28.02.18 R08.07.17	東京都 3-7101	㈱旅リンク	江本　潤
R07.12.25 R08.07.21	東京都 3-8908	ネットベーシック（株）	張　坤
R08.06.11 R08.07.30	東京都 2-8988	㈱NTT Landscape	木下健二郎
R08.06.25 R08.07.03	東京都 2-8990	㈱TAIAN	淀川磨理子
R08.07.02 R08.07.09	東京都 2-8997	タリク（同）	大川　祥子
R08.07.09 R08.07.10	東京都 2-8998	㈱雲鶴	姜　震
R08.07.02 R08.07.07	東京都 3-8999	㈱日本ヤントラー	ケティック

● 令和８年８月分

登録日 入会日	登録番号	名　称	代表者
R08.07.23 R08.08.03	北海道 3-968	昭和交通㈱	加藤　絢也
R08.08.24 R08.08.24	山形県 2-312	㈱プラネット	佐々木　俊
R08.08.04 R08.08.05	茨城県 地-10	（同）かみすスポーツマネジメント	泉　明
R08.07.31 R08.08.12	栃木県 2-769	凛空 travel&retreat	高橋妃呂宮
R08.07.23 R08.08.03	東京都 2-9009	㈱ブランドクール	柳　剛
R08.07.30 R08.08.04	東京都 2-9015	リックキッズ㈱	森本　潤
R08.07.30 R08.08.10	東京都 2-9016	㈱Mamol	滝沢　家延
R08.07.30 R08.08.06	東京都 3-9020	㈱HRM GLOBAL	鳥田　浩希
R08.08.06 R08.08.18	東京都 2-9026	レシップ㈱	北野　元昭
R08.08.13 R08.08.17	東京都 3-9029	㈱ORIT.	石川　直樹
R08.08.20 R08.08.28	東京都 3-9032	ココザス㈱	安藤　義人
R08.08.20 R08.08.24	東京都 3-9033	花盛㈱	張　華
R08.08.20 R08.08.21	東京都 3-9034	KSTC（同）	白石　秀徳
R08.08.20 R08.08.20	東京都 3-9036	三豊㈱	中村　康祐
R08.08.27 R08.08.28	東京都 3-9038	㈱SUSHI　BUS	矢野　智之
R08.08.27 R08.08.31	東京都 2-9040	（同）ジェイツアーストーリー	國友　香里
R08.08.27 R08.08.27	東京都 3-9041	㈱満天エージェンシー	ジガロヴァ･エレーナ
R08.08.27 R08.08.28	東京都 3-9044	（同）NAMIUSAGI	河島　慧美
R08.08.06 R08.08.19	神奈川県 3-1325	be−travel	髙木　信行
R08.08.04 R08.08.05	神奈川県 2-1326	（株）みけの旅行	奈良　桂子
R08.08.10 R08.08.19	新潟県 3-490	闘うトラベル	鈴木　光成
R08.08.12 R08.08.13	愛知県 2-1593	㈱ワンダートリップ	杉山　太一
R08.08.18 R08.08.25	愛知県 3-1595	㈱PROTEAN HIRO	大谷　裕幸
R08.07.29 R08.08.07	京都府 3-1110	The SEN㈱	森村　千尋
R08.07.28 R08.08.10	京都府 2-1111	㈱ウエダ本社	岡村　充泰
R08.07.28 R08.08.12	京都府 2-1112	三井不動産リゾート マネジメント㈱	洲戸　渉
R08.08.07 R08.08.10	大阪府 2-3351	space　travel環宇国際㈱	顧　瀟彧
R08.08.12 R08.08.12	大阪府 3-3352	天一富華㈱	ソ・ジミー
R08.08.12 R08.08.12	島根県 3-123	SAN'INツーリズム マネージメント㈱	廣瀬　徹
R08.08.05 R08.08.17	広島県 3-494	ピースリートラベル	武内　雅明
R08.07.14 R08.08.06	福岡県 3-1068	LINKINGMAX㈱	王　君安
R08.08.03 S59.02.03	茨城県 2-722※	㈱丸藤交通	藤枝　純
R08.08.03 R02.10.08	愛媛県 2-249※	Hidden Japan Travel（同）	小倉　美穂

登録番号の※印は当協会制度の「会員資格継続」による入会者を示す。

国内旅行キャンセル補償制度
70%補償

学校国内旅行キャンセル補償制度
100%補償

海外旅行キャンセル補償制度
70%補償

2023年12月改定

全旅協の3つのキャンセル補償制度

お客様都合による旅行取消の際に、お客様が旅行会社に支払う取消料を保険がカバーします。旅行参加者全員がキャンセルされる場合にも対応できます。

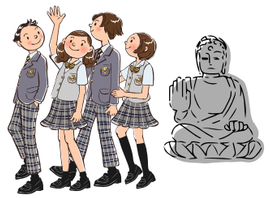
1 国内旅行

キャンセル補償制度 70%補償



2 学校国内旅行

キャンセル補償制度 100%補償



3 海外旅行

キャンセル補償制度 70%補償



特長・メリット

病気やケガによる本人や親族の死亡、所定の期間内の入院・通院が対象です。そのほか右記の例にある自己都合による旅行取消に対応。

◆キャンセル料へのお客様のご不安を和らげ、旅行商品の安心付加価値をアップ!

例

急な出張、交通機関の欠航運休、イベントの中止・延期、ペットの死亡、災害避難指示ほか

支払われる保険金

◆保険の対象となる取消料は?
旅行契約に基づいてお客様が会員に支払う **取消料** です。
※企画旅行において会員と利用施設等との間で精算される金額を補償するものではありません。

◆保険金の計算方法
①国内旅行キャンセル ③海外旅行キャンセル　保険金の額= **上記の取消料** × 70% が旅行者に支払われます。
②学校国内旅行キャンセル　保険金の額= **上記の取消料** ×100% が旅行者に支払われます。

●1人当たりの掛金例	①国内旅行キャンセル	②学校国内旅行キャンセル	③海外旅行キャンセル
旅行代金10,000円以下	130円	180円	180円
10,001円～20,000円	230円	320円	330円
20,001円～30,000円	330円	460円	480円
30,001円～40,000円	430円	610円	630円
40,001円～50,000円	530円	750円	780円

申込方法

●契約エントリーシステムで**24時間**加入可能 > FAX不可
●旅行開始日の**14日前**までにお申し込みください
●お客様控えも**プリンターで発行**できます
●掛金は**翌月一括請求** > 前払不要

一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION
<(一社)全国旅行業協会　事務受託会社>
<(一社)全国旅行業協会　指定保険代理店>
株式会社 旅行ビジネスサポート

(一社)全国旅行業協会の新しい保険制度!

自社企画旅行の催行中止による損害を補償する保険です

自然災害対応

全旅協 旅行催行中止保険

悪天候や災害、交通機関の運休・欠航等による企画旅行(募集型 受注型)の催行中止への備えに!
国内旅行・海外旅行ともに対象です



●保険金をお支払いする場合
下記の<1>から<3>をすべて満たす場合に、保険金が支払われます
<1>交通機関の欠航、宿泊施設の営業不能など(※)が発生すること。
※下記6つの事象(①から⑥)をいいます
<2>安全円滑な旅行の実施ができない。
<3>旅行会社として企画旅行の催行を出発前に中止する。

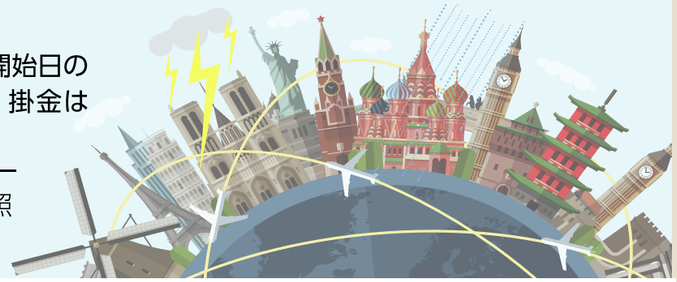
具体的には ▶
①地震、噴火または津波の発生　②海外でのテロ
③交通機関の運休・欠航　④道路の通行止め
⑤宿泊施設の営業不能　⑥目的地の甚大な被災

●お支払いする保険金の額⇒旅行代金の一律10%です
例) 旅行代金総額が1000万円の団体旅行が台風等で中止の場合、100万円が保険金として会員に支払われます!　ただし会員ごとに1年間で保険金累計1000万円が限度です。

●お支払い事例
～沖縄向け受注型企画旅行　20名・500万円～
台風が沖縄を通過する影響で飛行機が欠航することにより、翌日出発予定の企画旅行の催行を中止し、代金500 万円を旅行者に払い戻した。

50万円をお支払い
(500万円×10%)

●申込方法
契約エントリーシステムにて、旅行開始日の14日前までにお申込みください。掛金は翌月一括の後払いとなります。
※パンフレットは「契約エントリーシステム」内の「リンク集」をご参照ください。



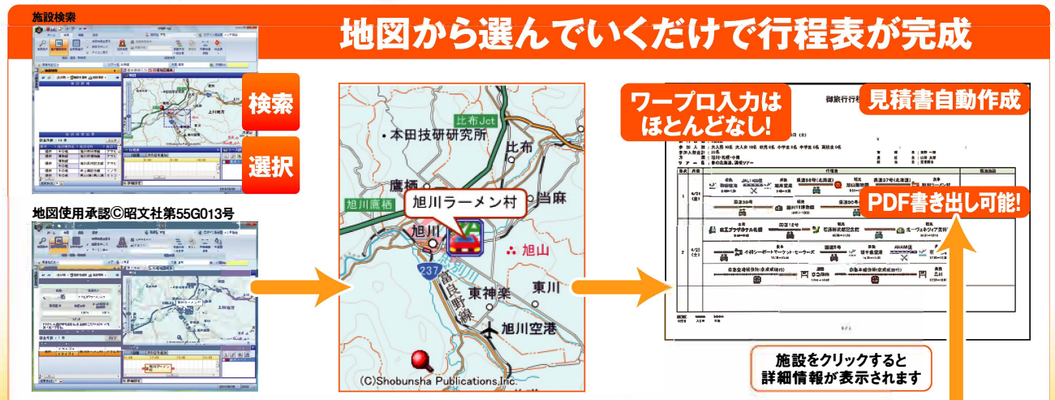
一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION
<(一社)全国旅行業協会　事務受託会社>
<(一社)全国旅行業協会　指定保険代理店>
株式会社 旅行ビジネスサポート



あっ という間に 行程表・見積書 ができる

旅行業営業支援ネットワークシステム TR.NS 旅行業システムSP

地図から選んでいくだけで行程表が完成



業界最大級のデータベース搭載

2025年1月末現在

観光施設データ	道路・移動データ	宿泊施設データ	時刻表データ	学校地点データ
約166,000件	時間・距離・料金	約18,000件	鉄道・飛行機・船	約74,600件

しっかりしたいトコロは何ですか?
引受書・指示書が簡単にできます

バス運行管理システムSP



大好評! 旅行業システムと連動します

バス料金見積上限下限を 正しく(引受書に)記載できていますか?

●「DTS-C1」「DTS-C1D」「DTS-D1A」「DTS-D1D」(富士通製)／ITP-WebService よりCSV出力
●「DTG3」「DTG4」(矢崎製)／SDVシステム よりCSV出力
●「DTG5」「DTG7」(矢崎製)／ESTRA よりCSV出力

※当サービスの内容については万全を期していますが、弊社は一切誤りがないことを保証しません。

商品の詳しい説明や、資料請求・無料デモのお申込みは
https://www.traveroute.jp/
メールでのお問い合せはproduct_info@broadleaf.co.jp
株式会社ブロードリーフ 特販部

トラベルート 検索

0120-47-2610
受付時間 9:00~17:30(土日祝・年末年始を除く)

Copyright © 2025 Broadleaf Co.,Ltd.

全旅協の動き
(令和8年 10月～12月)

10 月	会 議 名 等
1 日 (木)	第83回苦情弁済委員会
9 日 (金)	日本観光振興協会 理事会 (東京)
15日 (木)	第511回三役会
〃	㈱全旅との合同三役会
29日 (木)	第70回総務財務委員会

11 月	
5 日 (木)	第122回試験研修委員会
10日 (火)	苦情対応勉強会 (山形)
11日 (水)	第69回常任理事会
12日 (木)	第221回理事会
17日 (火)	苦情対応勉強会 (愛知)
18日 (水)	定期研修 (東京)
26日 (木)	苦情対応セミナー (大阪)

12 月	
1 日～2 日	令和8年度国内旅程管理研修 (全国5都市)
3 日 (木)	苦情対応セミナー (広島)
16日 (水)	㈱全旅 第8回取締役会 (宮城)



(　　)内は開催地。無記載は全旅協本部事務局。

渡航情報 (スポット情報)

問い合わせ先

◆外務省領事局　領事サービスセンター (海外安全担当)
TEL : 03-3580-3311 (代表) (内線 2902・2903)　TEL : 03-5501-8162 (直通)
平日　9 : 00～12 : 30／13 : 30～17 : 00　土日祝日は休み

◆インターネット／外務省海外安全ホームページ　https://www.anzen.mofa.go.jp/

ANTA
vol.285
2026 秋 AUTUMN
令和8年10月1日発行（季刊）
発行所／一般社団法人全国旅行業協会　東京都港区赤坂4-2-19 赤坂ジャスタイーストビル 3階
〒107-0052　TEL 03-6277-8310（代）　FAX 03-6277-8331　ホームページアドレス　https://www.anta.or.jp

SOMPO

受け継ぐのは、人への思い。

私たちのはじまりは130年以上前の明治時代。
「人々の暮らしや幸せをお守りしたい」
この創業の思いが、原点であり原動力です。
これからも、すべての人々の幸せとより良い社会の実現に向け、
私たちは挑み続けます。



東京の街を守るため結成された
私設消防団
「東京火災消防組」
（1888年）

損保ジャパンの
ブランドヒストリーは
こちら▶

損保ジャパン

損害保険ジャパン株式会社　ライフ産業部 第三課
〒103-8255　東京都中央区日本橋2-2-10
https://www.sompo-japan.co.jp/